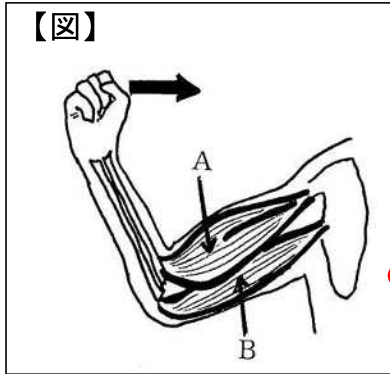


□年 □組 □番 名前 □

### 教材7-(1)の解答 人の体のつくりと運動

○次の問いに答えましょう。

- (1) 下の【図】のように、うでを曲げたときにゆるむ（のびる）ところはどこですか。次の①～③の中から正しいものを1つ選び、その番号を書きましょう。



- ① A
- ② B
- ③ AとB

「ちぢむ」と「ゆるむ」は  
反対の関係だよ

②

**ポイント**

ほねの両側にあるきん肉は、一方がちぢむとき、もう一方はゆるみ（のび）ます。

- (2) 次の文は、わたしたちの体にある、ほねやきん肉のつくりとはたらきについて書いたものです。正しいものには○，まちがいのものには×を書きましょう。

- ① 体にはたくさんのほねがあり、体をささえたり、守ったりしている。
- ② 重いものを持つときは、うでのきん肉のかたさが増す。
- ③ せなかのほねには関節がないので、体を自由に動かすことができない。

① ○

② ○

③ ×

- (3) ウサギの後ろ足のきん肉は、前足のきん肉よりも発達しています。これは、ウサギがどのような動きをするためですか。

後ろ足で地面をけて、とびはねる

**ポイント**

よく動く部分のきん肉は、大きく発たつしています。

教科書でチェックしよう

#### まとめの学習

- 頭、むね、せなか、手や足などのほねの働きについて、運動のようすと関係付けながらまとめましょう。

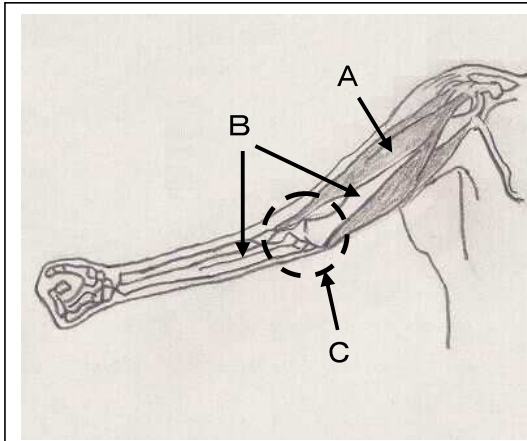
□年 □組 □番 名前 □

**教材7ー(2)の解答 人の体のつくりと運動**

○次の問いに答えましょう。

(1) 下の方の【図】で、やわらかい部分(A)、かたい部分(B)、かたい部分(B)とかたい部分(B)のつなぎめの部分(C)をそれぞれ何といいますか。

【図】



やわらかい部分 (A)

**きん肉**

かたい部分 (B)

**ほね**

つなぎめの部分 (C)

**関節**

かく  
**確にん**

○レントゲン写真やほねのも型などで、ほねや関節などを確かめましょう。

(2) 人の体について、正しくないものを次の①～④の中から1つ選び、その番号を書きましょう。

- ① 人の体には、手や足のように曲がるところと曲がらないところがある。
- ② 人のほねには、体を支える働きがある。
- ③ 人の体には、たくさんほねがある。
- ④ 人も動物も、ほねの形はすべて同じである。

**④**

発てん

○頭やむね、こしのほねの働きなどを調べましょう。

(3) ハトのむねのきん肉は、大きく発達しています。その理由を、むねのきん肉がつばさのほねとつながっていることに注目して、書きましょう。

**飛ぶ時に、むねのきん肉を使ってつばさを動かしているから**

発てん

○図かんなどの資料で他の動物のほねやきん肉について調べ、人と比べて似ているところやちがうところをまとめましょう。

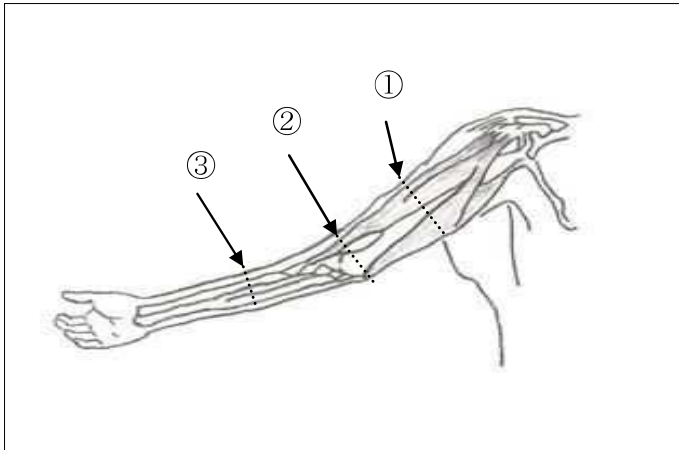
□年 □組 □番 名前 □

**教材7-(3)の解答 人体のつくりと運動**

人の体のつくりについて答えましょう。

(1) うでは、【図1】のどの部分で曲げられますか。①～③の中から1つ選び、その番号を書きましょう。

【図1】



②

(2) (1)で答えた部分を何といいますか。ひらがなで書きましょう。



かんせつ

(3) うでを曲げたときに力こぶができますが、力こぶができる上側のきん肉はちぢんでいます。このときの下側のきん肉をさわってみましょう。ゆるんでいるのでやわらかくなっています。

- ① ちぢむ
- ② かわらない
- ③ ゆるむ

うでの上側のきん肉

①

うでの下側のきん肉

③

